

明日も元気で来いよ！

105

個人懇談 ありがとうございます

2学期も残り少なくなりました。先日は、学期末の個人懇談にご来校くださりありがとうございました。

ご家庭では、2学期のがんばりを振り返るとともに、三学期の目標についてもお子様と話し合っていたきたいと **安全で 楽しい冬休みを** 思います。

今年の冬休みは、曜日や祝日の関係で、18日間あります。例年に比べてたいへん長いです。(昨年は、12日間でした) その間、クリスマスやお正月など、子どもたちにとっては、楽しい行事が続きます。夜更かしをすることもあるでしょう。

生活のリズムも乱れがちです。また、外出する機会もあると思います。最近では、子どもが思わぬ事件や事故に巻き込まれる事案も多く発生しています。学校では、特に以下の点を重点的に指導しています。ご家庭でも、十分注意していただき、子どもたちが、安全で楽しい冬休みを過ごせますよう、よろしくお願いいたします。

- ◆出かけるときは、家の人に「誰と」「どこへ」「何をしに」「何時ころ帰る」を伝えてから。
- ◆子どもだけで、デパートやショッピングセンターなどへ行かない。
- ◆友だちとお金や物の貸し借り、やり取りをしない。
- ◆交通ルールを守る。(自転車の二人乗り。路上でのスケートボードなどをしない)
- ◆知らない人についていけない。
- ◆川のそば、人通りの少ない公園など、危険な場所で遊ばない。

また、三学期、**2月10日は、漢字検定です。**自分がチャレンジする級の合格めざして、この冬休みから計画的に準備を進めるのもいいですね。合否の結果に関わらず、目標めざしてがんばる経験は貴重です。計画的に学習できるよう、ご家庭でもよろしくお願いいたします。

12月の玄関掲示によせて 多くの子どもが「月天心」について、考えてくれました。

5年生のHさんは、12月5日の「たくましく・・・」で、次のように書いていました(一部を紹介します)。



「月天心」

・・・12月の掲示は、「月天心にさえわたる もうすぐ楽しい冬休み」
・・・私は、最初、ぜんぜん月天心がどんなことを表しているのかわかりませんでした。明日も元気で来いよをヒントにしたりして考えて、空高く満月が上がっていて、下の町を明るく照らしていることじゃないかと思いました。
先生のクイズは、いつも楽しい。

子どもたちには、「月天心に さえわたる」という情景を絵に描くように問題を提示しました。どの子どももよく考えて、しっかりと描いてくれました。特に、子どもたちが苦心したのは、「月天心」よりも、「さえわたる」を絵で表現することだったようです。

次の4点は、その例です。月光が町を明るく照らしている様子を線や☆、色の濃淡で工夫して表しています。



これら以外にも、子どもらしい素直な工夫が、たくさん見られました。私が、絵で表現するなら、どうしたでしょう。

とても難しいです。そう考えると、子どもたちの一生懸命で素直な表現に感心してしまいます。子どもって素晴らしいですね。

印刷では、色の濃淡や線がなかなか分かりにくいです。ホームページにこの校長室だよりをアップしていますので、ぜひご覧ください。